

## 敦賀港で港湾業務艇「まつかぜ」による港内見学会が開催！ ～つるが「鉄道と港」フェスティバル～

平成24年4月15日のオープニングセレモニーから平成25年3月まで開催される、つるが「鉄道と港」フェスティバルイベント（主催：「敦賀・鉄道と港」まちづくり実行委員会）の一環として、平成24年7月28日(土)に、敦賀港で港湾業務艇「まつかぜ」による港内見学会を開催しました。

当見学会は、一般市民を対象に午前10時から午後4時まで、計5回（約40分/回）運航し、合計71名が乗船しました。

船内では、港湾施設の必要性や役割などの説明を行い、参加された方々は日常では体験できない海からの眺めに興味を示し、熱心に説明を聞かれています。

また、当日は同フェスティバルの一環として、金ヶ崎緑地にて様々なイベントが開催された他、海上自衛隊掃海艇の一般公開などが行われました。

＜つるが「鉄道と港」フェスティバルとは＞

敦賀-長浜間鉄道開通130周年、敦賀-ウラジオストック定期航路開設110周年、欧亜国際連絡列車運行110周年を契機に、港まち敦賀の歴史と文化の再認識を促すと共に「鉄道と港のまち 敦賀」のまちづくりに対する市民の意識醸成を図ることを目的として、平成25年3月まで様々なイベント（33団体が45事業）を実施する予定である。



みなとオアシスの旗を設置した受付場所



見学会を心待ちで乗船する市民



興味深く施設を見学する市民



海上自衛隊掃海艇「いしま」、「さくしま」の一般公開



金ヶ崎緑地でのイベントの様子



フェスティバルイベント会場